

地域包括 支援センター だより

介護予防で
いつまでも
ハツラツと

☎ 秩父地域包括支援センター
☎ 22-2582

介護について考える

11月11日は介護の日

高齢化の進行により介護を必要とする方が年々増加し、介護の課題は多様化しています。こうしたなか、多くの方が介護を身近にとらえ、それぞれの立場で考えながら関わる必要があると考えています。

厚生労働省では介護についての理解を深め、介護従事者や介護サービス利用者およびその家族等を支援するとともに、地域での支えあいや交流を促進する観点から、11月11日を介護の日と定めています。この機会に介護について考えてみましょう。

社会全体の高齢化を理解してお

秩父市では市民の約3人に1人が65歳以上となっています。介護や支援を必要としている方も年々増加し、介護はとて身近な問題となっています。

認知症高齢者が増加していることを理解しておく

認知症は誰にでも起こり得る身近な病気です。65歳以上の7〜10人に1人に認知症の症状がみられるといわれています。最近では、介護が必要となった原因の一つに認知症があげられることが多くなっており、認知症の予防や早期発見、早期治療を心掛けることも大切です。

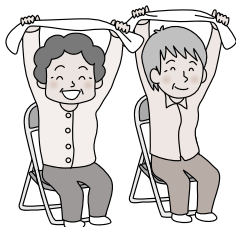
介護サービスについて理解しておく

どんなサービスが、どこで利用できるのかなど、いざ介護サービスを利用する際に必要な情報を得ることができるよう、日ごろから相談先を知っておくことが必要です。

健康に老後を迎える準備をしておく

健康で過ごせる期間を延ばせるよう、元気なうちから介護予防に取り組むことも重要です。地域包括支援センターでは、元気な高齢者の皆さんが参加できる地域活動も支援しています。

介護や介護予防に関することなど、お気軽に地域包括支援センターへご相談ください。



ご寄附ありがとうございました

次の方々から、社会福祉のために寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。(平成29年8月、9月)

- ▶ 8月17日、匿名様から、3,000円
- ▶ 9月7日、幽芳窯 女たちの陶芸展様(小嶋邦子代表)から、30,000円

次の方々から、教育振興のために寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。(平成29年9月)

- ▶ 13日、無垢の会様から、28,000円

東日本大震災義援金・平成28年熊本地震災害義援金

東日本大震災義援金および平成28年熊本地震災害義援金へ多くの温かいご支援をお寄せいただきありがとうございます。

●東日本大震災義援金(10月20日現在) 52,117,001円

●平成28年熊本地震災害義援金(10月20日現在) 2,543,806円

お預かりした義援金は、日本赤十字社埼玉県支部へ送金し、義援金配分委員会を通じて全額被災された方々のもとへ届けられます。義援金をお寄せいただきました個人・団体の皆さまに、心から御礼申し上げます。

※義援金の受付期間は平成30年3月31日まで延長されました。

☎ 社会福祉課 ☎ 25-5204

12月1日(金)〜14日(木)

冬の交通事故 防止運動



「人も車も自転車も安心安全埼玉」をスローガンに、冬の交通安全運動を実施します。

運動の重点目標

- ① 高齢者の交通事故防止
ドライバーの皆さんは、高齢者の行動の特徴を理解し、思いやりのある運転を心掛けましょう。
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の光津事故防止
夕暮れ時や夜間の交通事故を防ぐため、午後4時ごろにはライトを点け、外出する際には反射材を身に着けましょう。
- ③ 飲酒運転の根絶および路上覆込み等による交通事故防止

「飲酒運転しない・させない。ゆるさない」をスローガンに、秩父市から飲酒運転を無くしましょう。

☎ 市民生活課
26-11133